

平成28年度

事業計画書

社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会

平成28年度 社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会 事業計画

1 基本方針

社会福祉協議会は、戦後間もない昭和26年（1951年）に、民間の社会福祉活動の推進を図るため、社会福祉事業法に基づき、全国、都道府県段階で誕生し、ほどなく市区町村で組織化が進みました。昭和51年に法人化した下諏訪町社会福祉協議会は、地域住民や社会福祉関係者等の参加、協力を得て活動することを大きな特徴とし、民間組織としての自主性と広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という二面を併せもった民間の非営利組織で運営されてきました。

昨今、高齢者や障がい者、児童、低所得者など特定の福祉問題解決だけを目的としないなかで、保健福祉に関係ある行政・民間の各種機関・団体の相互協力、協働活動を進め、社会資源のネットワーク化を図り、問題の解決につなげることが求められてきています。介護保険制度の改正によって介護報酬が削減されるなかで財政的に厳しい側面もありますが、下諏訪町社会福祉協議会は、地域の福祉施設や福祉団体等との連携を強化し協働的に取り組むとともに、多様化・深刻化する生活課題解決に向けて、皆さんのニーズに即応できるよう、職員の資質向上を図りながら、最適な福祉サービスの提供に努めていきます。

下諏訪町は、高齢化率等が高くなってきています。その中で、ひとり暮らし世帯や高齢者のみの世帯も増加しています。近年は、認知症による帰宅困難や高齢者等の孤立死が社会問題となってきています。国及び全国社会福祉協議会の基本方針並びに下諏訪町の「第7次総合計画」及び「高齢者福祉計画」の見直しの中で触れられている「地域づくりへの参画」「住民主体の地域包括ケアシステムの推進」「新たな地域支援事業（総合事業）への取り組み」等について、既存事業との係わりなど検討し、ともに支え合える地域づくりに向けて、行政・福祉関係機関との連携を図りながら邁進してまいります。本年度は、総合事業への移行の取り組みとして、「生活支援コーディネーターと協議体による地域支援事業」「認知症地域支援推進員等設置促進事業」「認知症初期集中支援チーム設置促進事業」を実施していきます。

また、地震、集中豪雨や土砂災害等に備えて、非常時用品の整備や備蓄、災害弱者に対する支援が重要であり、ボランティアの育成も含めて、これらに対応することも社会福祉協議会の役割だと考えます。

会費の減収など運営面でも厳しさがありますが、地域社会とのつながりを大切に、『さりげなく、ともに生きる！！「おもいやりの町、しもすわ」をめざして』をスローガンに、地域力の向上に努めてまいります。また、働きやすい環境づくりを進め、住民主体の地域福祉を推進しながら、以下の事業に取り組んでまいります。

2 事業計画

(1) 法人運営事業

- ア 理事会
- イ 評議員会
- ウ 正副会長常務理事会
- エ 決算監査
- オ 上半期監査（中間監査）
- カ 社協会員及び会費のお願い
- キ 新会計基準の内容確認
- ク 社会福祉法人制度改革への対応（新規）
 - (ア) 経営組織のガバナンスの強化
 - (イ) 経営情報・事業運営の透明性の向上
 - (ウ) 財務規律の強化
 - (エ) 地域における公益的な取り組み
 - (オ) 人材確保の促進

(2) 一般福祉事業

- ア 諏訪郡社会福祉大会の実施及び長野県社会福祉大会への参加
- イ 諏訪ブロック社会福祉協議会事業への参加・協力とブロック内社協との連携強化
- ウ 地域福祉懇談会（区・町内会別）の実施
- エ 広報紙「社協だより」の発行による社協活動啓発の推進
- オ ホームページによる社協活動啓発の推進
- カ 職員向け生涯研修会の開催と外部研修への参加支援
- キ 「社員の子育て応援宣言」の実践と職員の仕事と子育ての両立支援
- ク 住民参加による地域福祉活動の推進
- ケ 地域福祉活動事業のための助成

(3) 福祉総合相談事業

- ア 社協総合相談の実施
- イ 福祉資金貸付事業
 - (ア) 町社協資金（生活保護費一時立替金）の貸付事業の実施
 - (イ) 県社協資金（総合支援資金・福祉資金・教育支援資金・不動産担保型生活資金）の貸付事業の推進
- ウ 福祉総合相談機能の充実
 - (ア) 日常生活自立支援事業の利用支援（基幹的社協 岡谷市社協）
 - (イ) 生活支援員の研修会への参加

- (ウ) なんでも相談会及び検討会の実施
- (エ) 交通遺児・災害遺児見舞金事業の手続き（県社協）
- エ 結婚相談事業の推進（金・土曜日）
- オ 各種福祉サービスの利用援助・適切な苦情処理

(4) まいさぼ出張所事業（生活困窮者自立支援制度）

- ア 生活や就労などでお困りの方の総合的な支援
- イ 長野県諏訪生活就労支援センター「まいさぼ信州諏訪」への取り次ぎ
- ウ プチバイト受入れ
- エ 居場所づくり

(5) 生活困窮者援助食糧物資支給事業

- ア 生活困窮者に対する緊急時の食糧物資支給

(6) 介護保険事業

- ア 支援計画作成など居宅介護支援の推進
- イ 24時間対応できる訪問介護及び介護予防訪問介護の推進
- ウ 訪問入浴介護及び介護予防訪問入浴介護の推進
- エ 適正なサービス提供と経営の安定化
- オ 事業間連携でサービスの質の確保と専門性の向上
- カ 個々のライフステージやワークライフバランスを考慮した、広範囲の年齢層が働きやすい職場環境づくり
- キ 介護職員の処遇改善への取り組み

(7) 共同募金運動及び配分金事業

- ア 全世帯及び事業所からの募金の推進及び増強活動
- イ 公募配分の促進、効率的な適正配分の推進
- ウ 安心・安全なまちづくり活動支援公募配分の促進
- エ 災害援護金配分の交付
- オ 「下諏訪町共同募金委員会」への移行の検討

(8) 有償生活応援サービス事業

- ア 家事援助サービス（家事援助・買い物・薬の受け取り等）
- イ 子育て支援サポートサービス（相談支援）
- ウ 金銭管理・財産保全サービス（身体的な要因で管理が困難な高齢者等が対象）
- エ ふとん乾燥・衛生サービス（移動乾燥車で巡回）

(9) 通所入浴 (介助入浴) サービス事業

ア デイサービスや家庭浴・銭湯での入浴が困難な方への介助浴

(1 0) 福祉有償運送サービス事業 (町受託事業)

ア 車いす移送車を利用した高齢者、障がい者等の外出や社会参加の促進

(1 1) 福祉車両有償貸渡サービス事業

ア 福祉車両 (車いす移送車) の貸出し (レンタカーサービス)

(1 2) 福祉用具及び太鼓等貸与事業

ア 福祉用具、車いす、福祉学習教材、太鼓等貸出サービス

(1 3) 基幹型在宅介護支援センター事業 (町受託事業)

ア 高齢者支援体制の連絡会 (2 つの地域型在宅介護支援センターのサポートと連絡調整)

イ シルバーネット実態把握訪問の実施

ウ 「ほっとカード」の活用 (身元の伝達困難な方を対象に、独自のカードを作成し、地域で見守る)

(1 4) 在宅高齢者サポート事業 (上乘せホームヘルプサービス) (町受託事業)

ア 介護保険法の認定サービス以上のサービスが必要な方を対象にヘルパー派遣を行う

(1 5) 家庭介護者支援事業

ア 家庭介護者交流事業 (諏訪広域連合・町受託事業)

イ 家族介護者訪問活動の実施 (諏訪広域連合・町受託事業)

ウ 男性介護者のつどいの実施

(1 6) 買い物支援事業

ア ふれあい・にこにこ買い物ばす事業の拡充

イ 買い物配達サービス事業の実施 (高齢者応援カード)

(1 7) 湯めぐりばす事業

ア 町内の公衆浴場を巡るバスの運行

(1 8) お墓まいりばす事業

ア お盆やお彼岸の時期等にお墓参りのための送迎を実施

(19) 生活支援コーディネーターと協議体による地域支援事業

(諏訪広域連合・町受託事業) (新規)

- ア 生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員) の配置
- イ 第1層協議体の設置
 - (ア) 地域における生活支援の資源開発の促進
- ウ コーディネート機能の内容
 - (ア) 地縁組織等多様な主体への協力依頼などの働きかけ
 - (イ) 関係者のネットワーク化
 - (ウ) 目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一
 - (エ) 生活支援ボランティアの養成と生活支援サービスの推進
 - (オ) ニーズとサービスのマッチング

(20) 認知症地域支援推進員等設置促進事業

(諏訪広域連合・町受託事業) (新規)

- ア 認知症地域推進員の配置
- イ 地域のニーズと資源の見える化、問題提起
- ウ 推進員を中心に、医療と介護の連携強化と地域における支援体制の構築

(21) 認知症サポーター等養成事業 (諏訪広域連合・町受託事業)

- ア 認知症サポーター養成講座の実施、事務局機能
- イ キャラバンメイトフォローアップ講座の実施

(22) 下諏訪町地域包括支援センター事業 (諏訪広域連合・町受託事業)

- ア 包括的支援事業
 - (ア) 支援計画作成など介護予防マネジメント事業
 - (イ) 総合相談支援事業
 - (ウ) 権利擁護事業
 - (エ) 包括的支援事業
 - (オ) 地域個別ケア会議の充実
- イ 介護予防普及啓発事業
 - (ア) 介護予防講演会の実施
 - (イ) いきいき元気健康教室の実施 (通所型介護予防事業)
 - (ウ) 認知症介護予防教室の実施
 - (エ) 介護保険説明会での啓発
- ウ 地域介護予防活動支援事業
 - (ア) 地域見守りネットワーク「ご近所の輪」事業の拡充
 - (イ) しもすわ見守りウォーキング講座の推進

- エ 介護予防事業
 - (ア) 予防通所型・訪問型介護予防事業（外部委託）
 - (イ) 対象者把握事業
- オ 連絡調整活動
 - (ア) ケアマネジメント研究会
 - (イ) サービス提供事業者連絡会
 - (ウ) オレンジネットワークへの協力
- カ 認知症初期集中支援チーム設置促進事業（新規）
 - (ア) 認知症の人や家族等を訪問し、アセスメント、家族支援など早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築と自立生活のサポート
 - (イ) 認知症サポート医の配置の検討

(23) 障がい者・障がい児福祉事業

- ア 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障がい福祉サービス事業の実施
- イ 指定特定相談、指定障害児相談支援事業
- ウ 障がい者等外出支援事業
- エ 障がい者就労支援の実施
- オ 障がい者等相談事業の充実
- カ 障がい者社会活動促進事業への助成
- キ 障がい理解の啓発・啓蒙の推進
- ク 当事者、家族支援事業の推進

(24) 老人福祉センターの管理・運営事業（町指定管理施設）

- ア 老人福祉センターの管理業務
- イ 利用者交流会・作品展等各種事業の実施
- ウ 高齢者利用者送迎サービス（町受託事業）
- エ 公衆浴場業務
 - (ア) 使用料（入浴料）の収受（大人230円、子供110円）
 - (イ) 無料入浴券の収受 3歳までの乳幼児と父母対象（子育て支援制度）
 - (ウ) 公衆浴場助成券の収受 満79歳以上の方又は障がい者対象（新規）
（福祉タクシー券・循環バス券・公衆浴場助成券の一部金額の助成制度）
- オ 自衛消防訓練の実施
- カ 災害時用品の整備及び備蓄

(25) 高齢者の介護予防、生きがい支援事業

- ア ふれあい・いきいきサロン事業（9会場）

- イ にこにこ昼食会事業（16会場）
- ウ 「社協健康教室」事業（11会場）
- エ 老人福祉センターを会場にした事業
 - （ア）みにみに・でいさーびす事業
 - （イ）けんこう男塾
 - （ウ）健康増進教室事業
 - （エ）直子のワンポイント体操
 - （オ）自主的介護予防事業「毎日元気塾」（カラオケ体操）
 - （カ）チャンスボール部の自主化
 - （キ）介護予防教室（新規）
- オ 災害ボランティアセンターを会場とした事業
 - （ア）男の居場所づくり事業
- カ 認知症予防・悪徳商法防止等啓発活動の実施

（26）ひとり親家庭応援事業

- ア 母子・父子家庭等児童の激励事業の実施（記念品の贈呈）
- イ 子育て支援交流事業の実施（長期休暇時等を利用した親子の交流事業）

（27）ボランティア活動推進事業

- ア ボランティアグループ及び個人ボランティアの育成、啓発活動の推進
- イ ボランティア連絡協議会への協力、連携
- ウ ボランティアセンター機能の充実
- エ ボランティアの学習会・研修会の開催
- オ ボランティアの人材育成と活動支援
- カ ボランティア保険の加入促進
- キ 夏のボランティア体験「サマーちゃれんじ」の実施
- ク ボランティア養成講座の開催

（28）災害ボランティアの体制整備事業

- ア 長野県内社協災害時相互応援協定・諏訪地域広域市町村圏内災害時の諏訪ブロック社協相互応援協定による応援
- イ 諏訪ブロック内社会福祉協議会と公益社団法人諏訪圏青年会議所との災害時における協力に関する協定による協力
- ウ 災害ボランティア登録の促進
- エ 地区単位での組織化の推進
- オ 災害救援ボランティアセンターの設置訓練の実施
- カ 災害救援ボランティア活動センターの活用促進
- キ 災害救援ボランティア広域ネットワークの構築

- ク 災害ボランティアセンター設置マニュアルの見直し
- ケ 災害時用品の整備及び備蓄

(29) 福祉教育推進事業

- ア 社会福祉普及校指定事業の実施（小学校2、中学校2、高等学校1、養護学校1）
- イ 総合的な学習の時間での授業協力

(30) 社会福祉協議会の基盤整備事業

- ア 経営基盤の強化及び経営の透明性の確保
- イ 自主財源の確保（会費、寄附金、共同募金、介護保険報酬、有償事業等利用料）
- ウ 適切なサービス提供に向けた職員体制の確立
- エ 職員の資質向上、各種研修の実施
- オ 専門機関参加による組織運営、経営の改革に向けての取り組み
- カ 諸規程の整備
- キ 苦情解決システムの検討

(31) その他の事業

- ア 民生児童福祉委員との連携（地区別懇談会）
- イ 豪雨災害・地震災害等義援金への協力及び人的支援活動
- ウ 歳末助け合い運動・募金の推進
- エ 各種福祉関係団体・施設との連携
- オ 人権擁護事業への協力
- カ 下諏訪町社会福祉協議会キャラクター「オルニコットちゃん」の活用